

令和3年4月17日の大雨に関する 愛知県気象速報

目次

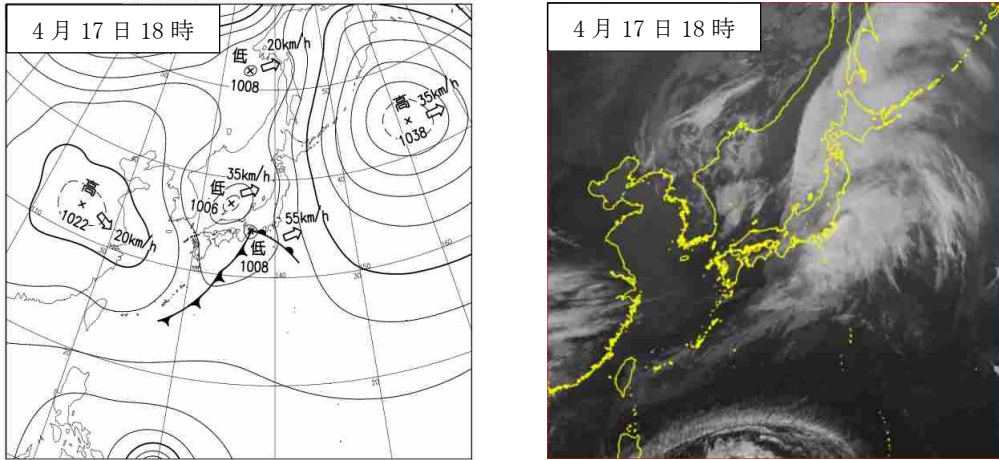
- 1 気象概況
- 2 大雨の状況等
- 3 発表情報

令和3年4月19日
名古屋地方気象台

注：本資料は速報として4月18日00時までの状況を取りまとめたものです。
後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

1 気象概況

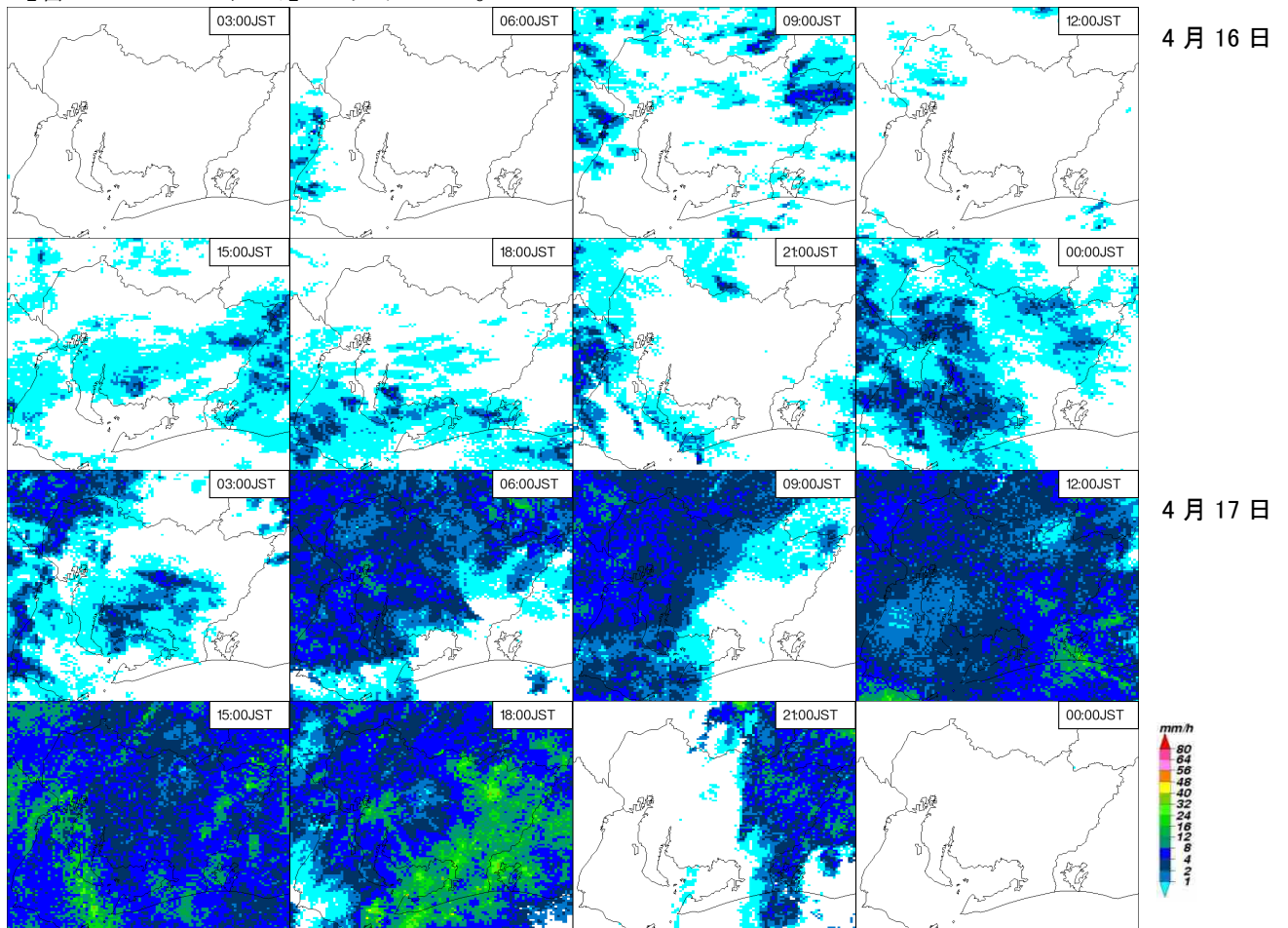
4月17日は、前線を伴った低気圧が四国沖から東海地方の沿岸沿いを東北東に進んだ。前線や低気圧に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、愛知県では大気の状態が非常に不安定となり、夕方から夜のはじめ頃にかけて雨が強く降った所があった。



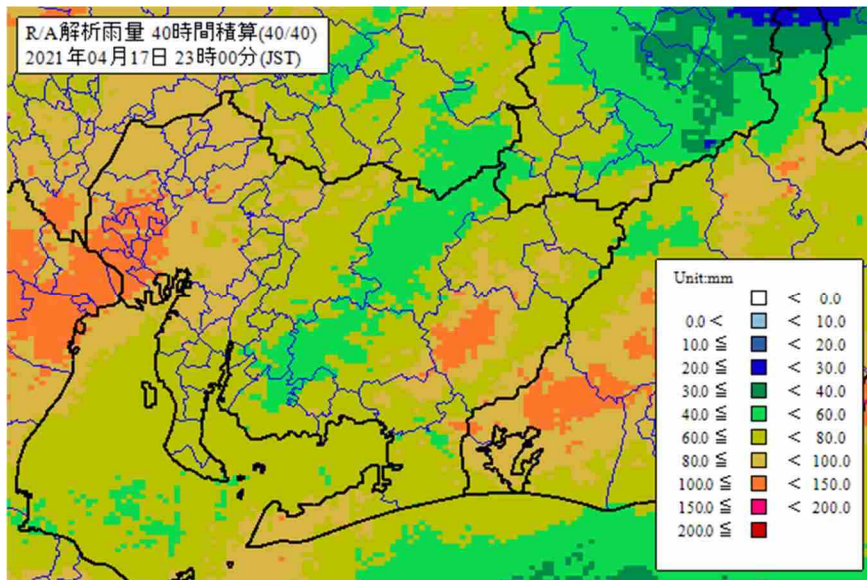
4月17日18時の地上天気図（左）と気象衛星赤外画像（右）

2 大雨の状況等

愛知県では、4月16日朝から雨が降り始め、17日夕方から夜のはじめ頃にかけて一時的に強く降った所があり、降り始めからの総雨量が多い所で100ミリを超えた。この大雨により、土砂災害の危険度が高まった瀬戸市と豊田市西部に大雨警報（土砂災害）[警戒レベル3相当]を公表した。

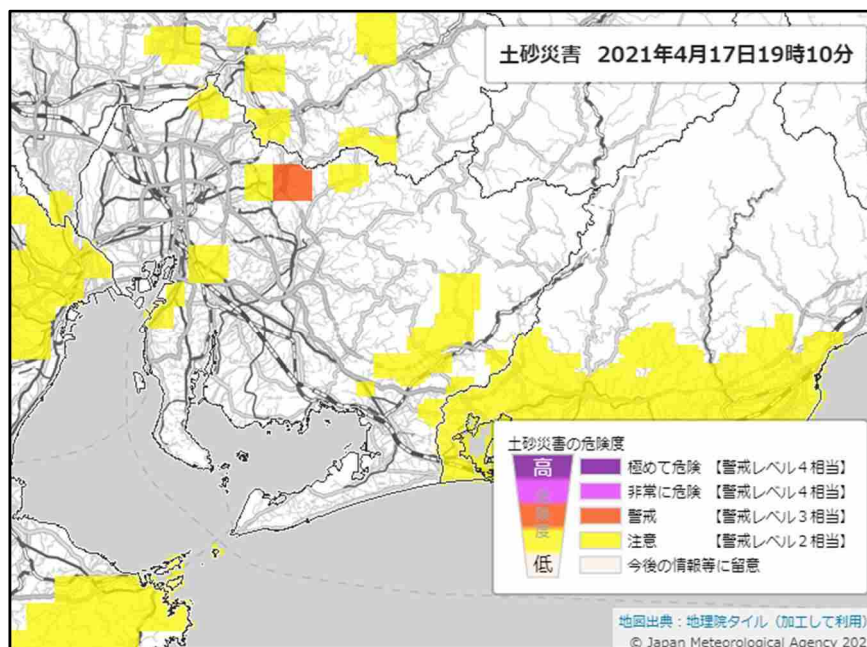


レーダーエコー合成図(4月16日03時00分～18日00時00分)



※ 解析雨量とは、気象レーダーとアメダス等の地上の雨量計により観測されたデータを組み合わせ、1km 四方ごとに過去 1 時間の雨量を解析したものである。この分布の値は雨量計で観測された値ではなく、レーダーなどの資料も含めて解析した値のため、実際の雨量と異なる場合がある。

40 時間積算解析雨量分布図
(4 月 16 日 08 時～17 日 23 時)



大雨警報(土砂災害)の危険度分布
(4 月 17 日 19 時 10 分)

